

第5回

パーソントリップ調査 [平成23年調査]

「国際競争力と住みやすさを備えたモビリティ首都:中京都市圏」
を目指して

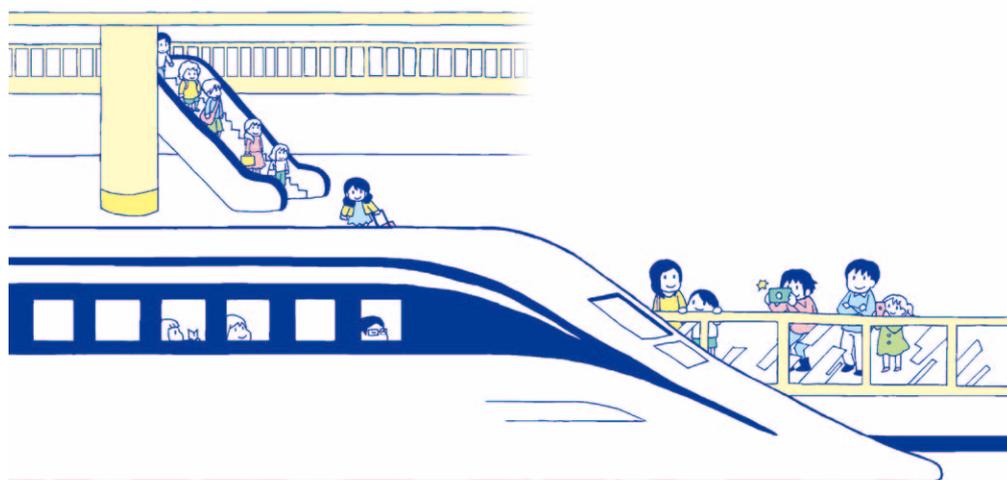
PERSON TRIP

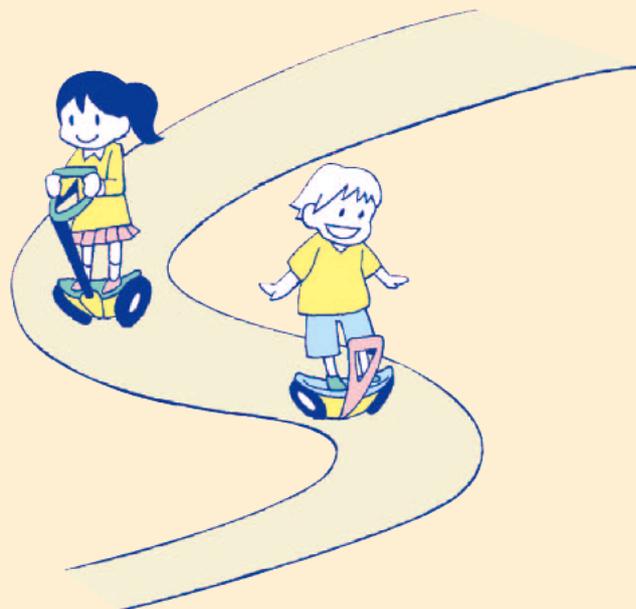
中京都市圏総合都市交通計画協議会

中京都市圏総合都市交通計画協議会では、
中京都市圏において、昭和46年、昭和56年、平成3年および平成13年と、
10年おきにこれまで4回のパーソントリップ調査(交通実態調査)を実施してきました。
近年、少子化や高齢化、人口減少時代の到来など、
都市を取り巻く社会情勢は大きく変化しています。
また、環境問題への対応や防災機能の強化等についても強く求められており、
それに合わせて都市交通の課題も変わってきています。
中京都市圏総合都市交通計画協議会では、このような社会経済情勢の変化や
都市圏を取り巻く交通環境の変化を踏まえつつ、
平成23年に第5回目のパーソントリップ調査を実施しました。
これらの交通実態調査データおよび意識調査データをもとに、将来予測などを実施し、
リニア中央新幹線がもたらすスーパー・メガリージョン時代を迎えるにあたり、
中京都市圏が今後直面すると思われる都市交通課題や、
その対応等に関する方向性、提案をとりまとめました。
このとりまとめ結果が、中京都市圏内の地方公共団体や
交通事業者等の関係機関における都市・交通のあり方の検討や、
マスタープラン・交通計画等策定の際に活用され、
中京都市圏の力強い発展を支える交通像の実現に資することを期待します。

平成26年9月

中京都市圏総合都市交通計画協議会





Contents

01	パーソントリップ調査の概要	Page 03
02	中京都市圏を取り巻く状況	05
02-1	中京都市圏の現状と特徴	05
02-2	中京都市圏の交通の現状と今後の見通し	09
03	中京都市圏が目指すべき都市交通像と都市交通政策の方向性	19
03-1	中京都市圏が目指すべき都市交通像	19
03-2	中京都市圏の都市交通政策の方向性と実施が望まれる都市交通施策	21
04	国際競争力と住みやすさを備えた都市交通像を実現させるための都市圏戦略	30